

とっくりがま



発行：放送大学山口学習センター 2022年1月発行 第97号

— 目次 —

■「時の流れ」と「山口のまち」～面接授業を終えて

山口学習センター客員教員 金谷 匡人・・・1

■面接授業「江戸時代の暮らしとその舞台」を受講して

全科履修生 河邊 文代・・・2

■事務室からのお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

■1月～3月のスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・11



新型コロナウイルス感染拡大に伴い、スケジュール等変更となる場合があります。変更が生じた場合は、山口学習センターのウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。



〒753-0841 山口市吉田 1677-1
(山口大学吉田キャンパス学生会館 1F)

T E L : 083-928-2501

F A X : 083-928-2503

E-mail : yamasc35@ouj.ac.jp

ウェブサイト: <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamaguchi/>



学習センターの利用時間

◆ 9:30～17:00

2022年1～3月の閉所日

◆毎週月曜日、祝日

◆特別閉所日: 1月 1日(祝) ～ 1月 2日(日)
1月 15日(土) ～ 1月 16日(日)
1月 29日(土) ～ 1月 30日(日)
2月 25日(金) ～ 2月 26日(土)
3月 12日(土)

「時の流れ」と「山口のまち」～面接授業を終えて

山口学習センター客員教員 金谷匡人



私にとっては初めての面接授業。生徒さんたちもなかなかハードな二日間だったと思います。

一日目は『防長風土注進案』を題材として、むかしの人の「時」に対する考え方やその過ごし方について考えました。

日本では現在も、「西暦」「干支」「和暦」という三つの「時間の物差し」が生きています。このような時間の物差しを3つも持っているのは日本だけです。これらはそれぞれ違った性格をもっており、日本人はそれらを使い分けて暮らしに生かしているとも言えます。「西暦」は一本の川の流れのような不可逆の永遠に続く時間の流れ、「干支」は60年をサイクルとして循環する永遠の時間、「和暦」はリセットを繰り返しながら更新される時間、といってもいいでしょう。とくに和暦の「元号(年号)」は、今では法律によって天皇の代替わりで更新されますが、江戸時代までは吉事・凶事などによってもしばしば切り替わりました。

それらは、「過去を振り返らず、前を向いて進もう」(西暦)、「一回りして、生まれ変わったつもりでもう一度やろう」(干支)、「気持ちを新たに、リセットしよう」(和暦年号)という「時間との付き合い方」に対応しているともいえ、興味深いものがあります。

また、「一年の始まりはいつか」「一日の始まりはいつか」についても、いわゆる「旧暦」と現行暦を比較しながら考えました。「旧暦」といってもその実は「太陰太陽暦」で、その中には太陰暦の要素(月日の部分)と太陽暦の要素(立春や冬至などの「節」の部分)を併せもっており、そのせいで年の始まりや日の始まりについてもいくつかの考え方が併存していました。また旧暦の行事が現行暦の導入で動いたり動かなかったりするなど、日本人は昔からそれらが無理やりに統一することなく緩やかに生活に取り入れてきました。民間のいわゆる「年中行事」が地方によって、また昔と今とで大きな多様性をもっているのはそのためです。私たちはそのような「さまざまな時間」のなかで暮らしてきたのです。

二日目は江戸時代の山口の様子をあらわしたいくつかの絵図を概観した後、その絵図を持って教室を飛び出し、山口市の中心部を4時間にわたって歩きました。山口市中心部は江戸時代の絵図を持ってそのまま現在の町を歩くことができます。

室町・戦国時代に西日本最大の守護大名となる大内氏が山口に入って居館を構え、まちづくりをする基幹になった「大殿大路」と「豎小路」、江戸時代に萩往還と石州街道が重なって市として栄えた「大市」「中市」「米屋町」の様子、まちとその周囲との境界の様子など、いわゆる史跡めぐりやパワースポットめぐりのような「《点》のまちあるき」ではなく、「《線》のまちあるき」、そして「《面・空間》のまちあるき」を試みました。みなさんが経験されたことのあるまち歩きとは一味違うものだったのではないのでしょうか。

いま「まちあるき」がちょっとしたブームですが、「まち」には方角（太陽＝日射・日照）との関係があり、地形（高低＝水流）があり、また風の吹き方や風景（そこから何がどう見えるか）も重要です。また「まちの内・外の境界認識」も大事な要素です。これらは農村や漁村でももちろん同様に重要な要素で、それを考慮した「まちあるき」が今後求められてくるでしょう。



写真は、山口街の南の境界点、「鰐石(わにし・わにいし)の重ね岩」で休憩した時の集合写真です。後ろに見える「鰐石橋」が「山口」と「大内御堀」をつなぎ・隔てた境界でした。そしてそこは単なる地理的な境界ではなく、新年に市がたち（この重ね岩はその市エビスであったとされます）、そこへのお供えの餅にあけた穴からあの世の親に会えるという「時空のさかいめ」

でもあったことが伝承からうかがえる、重要なポイントです。

県立図書館を出発してこの折り返しの重ね岩まで約一万歩、復路はここから安部橋（道場門前と西門前の境）から幕末につくられた「新道」をとおって帰りました。高齢の方もおられましたが、皆さん健脚で無事に終えられたことに安堵しました。

二日間を通じて、受講生のみなさんから昔の話を聞いたり、まちあるきで地元や植物に詳しい受講生から説明を受けたりと、講師にとってもたいへん有意義でした。面接授業は、放送大学の学生さんが「単位」だけでなく、他の学生さんや野外から様々な刺激や知識を得る絶好の機会です。今後も積極的に受講されるといいと思います。

面接授業「江戸時代の暮らしとその舞台」を受講して

全科履修生 河邊 文代

私は2021年10月に3年次編入しました。職業柄、様々な年齢の、様々な経験を持たれた方々とお話する機会が多く、そんな方々の話をもっと深く理解したいという思いがあり、定期的に「学びたい思い」が波のように押し寄せては、日々の忙しさがその波をかき消していくということを繰り返していました。そんな波が今年もやってきました。そんな時、「やってみたら？」と家族が私の背中を押してくれ、お蔭でとうとう波に乗ることが出来たのです！ほぼ勢いに任せて飛び乗ったような状態です。そんな状況ですので、面接授業の追加登録の案内を見た時は、

「面接授業って？受けないといけないの？何を受けたらいいの？」頭の中には数えきれないほどの「？」。さあ、どうしよう。学生証を受け取りに学習センターに向った際、職員の方にあれやこれやお尋ねし、選んだ授業の一つが「江戸時代の暮らしとその舞台」でした。



私は、歴史についての知識は決して深くありません。そんな私が大学の講義についていけるのか？不安でした。授業の1日目、同じ授業を受けるために集まった皆さんは年齢も職業も様々でしたが、どなたの顔からも「わくわく」と「どきどき」の入り混じった前向きなオーラを感じました。そんな皆さんの表情が、私の緊張を「2日間楽しく過ごそう」という気持ちに変えてくれました。

授業では、江戸時代の人々の暮らしを、古文書や古地図を読み、実際に町を歩くことで理解していきました。当然ながら私は、古文書を読むことなんてできません。金谷先生の解説で「なんとなく理解できたような気がする」程度です。それでも、江戸時代の人々の暮らしを身近に感じ、人々の生活を想像し、現代の暮らしと比較し、「歴史を知ることは楽しい」と思うことが出来ました。歴史についての興味・関心が深いと言えない私が、そう感じる事が出来たのは、授業が「時は、どう流れるか？」「時を、どう区切るか？」という話題から始まったからかもしれません。明治になって、懷事情の苦しい政府が給料を出す回数を減らそうと、閏月のあった明治6年の旧暦から12か月の太陽暦に変えたという話や、江戸時代、農業は節（太陽暦要素）によって営まれていたが、行事は暦日（太陰暦要素）で行われていたという官民の感覚の違いを思わせる話、また、クリスマスイブはクリスマスのイブニングで、クリスマスの「前日の夜」ではなかった（教会暦での一日の始まりは日没だった）という話など。そんな、「時」の話題から、1年をどのように過ごしていたか、江戸時代後期にまとめたといわれる「防長風土注進案」から引用された古文書により解説して頂きました。この、「防長風土注進案」には、萩藩のほぼすべての村の様子が記されています。時代は違っても同じ土地の出来事であると知ること、身近な誰かの日記を読んでいるような気にさえなりました。現代に続く地域の行事や、お正月やお盆の過ごし方など、江戸時代の習慣や風習を引き継いだものがある一方、少しずつ形を変えてきたものがあるということも、参加された他学生の発表により知ることが出来ました。古地図を手に山口市内を歩いた際には、馴染みある街の風景と古地図の道がぴったりと重なったことに驚きました。江戸時代から続く道、そこでは現在も人々が生活を営み、時が流れています。それが「歴史」となり受け継がれています。一緒に参加した学生の皆さんは市内の方が多くおられ、子供のころの街並みやお祭りの様子を伺いながら歩きました。そんなお話しと授業の内容から、「私たちは、長い歴史のある一点に生きているだけだけど、「時」を遡って知り伝えることで、これから先の「時」を作っているのかもしれない。歴史を知ることが未来を創る事につながるのかも。楽しい！」と思えたのです。

初めての面接授業、しかも、得意でない分野。様々な、不安がありました。先生やセンター職員の皆さん、ご一緒した学生の皆さんのおかげで、予想を裏切る充実した2日間となりました。面接授業は私にとって、勉強に挫けそうになっても、そんな事さえ忘れる程モチベーションを上げてくれる場となりそうです。これからも面接授業を積極的に受講し、楽しく学びを深めたいと思います。皆様、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



■ 2021 年度第 2 学期 単位認定試験について ■

2021 年度第 2 学期単位認定試験は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程を変更し、インターネットを使用した**自宅での受験**となります。

◆ 試験期間 ◆

<2021 年度第 2 学期単位認定試験期間>

2022 年 1 月 14 日(金) ~ 2022 年 1 月 21 日(金)

<答案提出 (郵送) 期限>

2022 年 1 月 21 日(金) 消印有効

◆ 受験方法について ◆

試験問題は、放送大学ウェブサイトからリンクされたページ「**2021 年度第 2 学期単位認定試験 試験問題公開ページ**」(※要パスワード)にて公開します。**期間中であれば何度でも問題を確認いただくことが可能です。**答案を作成後、答案提出期限までに**返送用封筒にて大学本部へ郵便で提出**してください。

放送大学ウェブサイト

放送大学ウェブサイト

インターネットを通じて学習できる通信制大学・大学院です。

放送大学ウェブマガジン
ONAIR web
放送大学を学生の声、情報満載で

「2021 年度第 2 学期単位認定試験 試験問題公開ページ」をクリックしてください。

2021年度第2学期単位認定試験 試験問題公開ページ

入学案内
資料請求 (無料)
インターネット出願
パンフレット

在学生の方へ
お知らせ
システムWAKABA
キャンパスメール

特集
放送大学の講義を無料で配信中

放送大学ウェブマガジン
ONAIR web

ID・パスワード等詳細については、大学本部から送付される「2021 年度第 2 学期単位認定試験の受験方法について」をご確認ください。

インターネットが閲覧できない場合は、受験票に同封の「注意事項」裏面に「試験問題公開ページ以外に試験問題を入手する方法」が記載してありますのでご確認ください。

◆ 試験のスケジュール ◆

12月24日～	大学本部より受験票が発送されます。1月7日(金)までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111)へ連絡してください。
12月24日～	大学本部より解答用紙・答案提出用封筒等が届きます。1月7日(金)までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111)へ連絡してください。
1月14日～21日	単位認定試験実施期間(試験問題を大学ウェブサイトに掲載、答案を送付)

答案提出期限：1月21日(金) 消印有効

単位認定試験終了後	問題公表	全ての科目の試験問題について試験終了後、できるだけ速やかにシステムWAKABA及び学習センターで公表します。
	試験結果	2月下旬に大学本部から「成績通知書」によって通知されます。また、システムWAKABAの「履修成績照会」で成績を確認することもできます。
	成績評価	Ⓐ、A、B、C(60点以上)の場合が合格で単位修得となります。
	再試験	<p>2021年度第2学期に新規に登録した放送授業科目の単位を修得できなかった場合、2022年度第1学期に<u>学籍がある場合(休学除く)</u>に限り、再試験を受けることができます。</p> <p>再試験科目については、あらためて科目登録をする必要がなく、授業料もかかりません。</p> <p>【単位認定試験に不合格、または受験しなかった(通信指導は合格している)】 → 2022年度第1学期の単位認定試験を受験できます。</p> <p>【通信指導問題に不合格、または提出しなかった】 → 2022年度第1学期の通信指導問題を提出し、合格すれば、単位認定試験を受験できます。</p> <p>【2021年度2学期末で在学期間が終了する】 → 再試験を受けるには、2022年度第1学期の<u>継続入学手続きが必要</u>です。再試験科目以外に受講科目が無い場合は、入学料のみがかかります。</p>

*2022年度第1学期の単位認定試験の日程は、2022年度第1学期の授業科目案内等でご確認ください。

■ 2022 年度第 1 学期 科目登録申請／継続入学について ■

◆科目登録申請 — 次学期も学籍が続く方 —

1月中旬に大学本部から、『2022 年度第 1 学期科目登録申請要項』等の資料が送付されます。

届いた資料をよくご覧のうえ、2022 年度第 1 学期に履修したい科目（放送・面接・オンライン授業）を下記の期間中に郵送、またはシステムWAKABAで申請してください。

【科目登録申請期間】

郵送による申請	2022 年 2 月 13 日（日）～ 2 月 27 日（日）【私書箱必着】
システムWAKABAによる申請	2022 年 2 月 13 日（日）9：00 ～ 2 月 28 日（月）24：00

※面接授業科目登録の際は、シラバスをよく確認の上登録してください。（例）Web 授業への切り替え等

◆継続入学について — 今学期で在学期間が終了する方 —

1月中旬に大学本部から、『募集要項』が送付されます。「学生生活の葉」等を必ず参照の上、2022 年度第 1 学期に入学を希望される方は、下記期間内に出席をお願いします。**卒業見込みの方は**、1月中旬に本部から再入学の案内文書が送付されます。「募集要項」は希望した方のみ送付されます。

【継続入学出願期間】

面接授業を登録したい方	必ずこの期間にシステムWAKABA（インターネット）で申請してください。 2022 年 2 月 13 日（日）9：00 ～ 2 月 28 日（月）24：00 （ただし、面接授業のみの登録での入学は不可）
面接授業を登録しない方	郵送、またはインターネットで申請してください。 2021 年 11 月 26 日（金）～ 2022 年 3 月 15 日（火）【私書箱必着】

■ 2022 年度第 1 学期学生募集 ～ご協力のお願ひ～ ■

皆さんの家族・友人・知人に、ぜひ放送大学への入学をお薦めください。お名前・ご住所等を教えていただければ、無料で学生募集要項等を送付します。個別相談等も随時行っています。詳しくは、山口学習センターまでお問い合わせください。

募集学生種	出願受付期間（郵送・Web）	授業開始
教養学部 大学院 （修士選科生・修士科目生）	【第 1 回】2021 年 11 月 26 日（金） ～2022 年 2 月 28 日（月）	2022 年 4 月～
	【第 2 回】2022 年 3 月 1 日（火） ～2022 年 3 月 15 日（火）	

※募集要項は下記からご請求いただけます

・山口学習センター ☎ 083-928-2501
・資料請求専用ダイヤル ☎ 0120-864-600

・資料請求のページ 
・放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp/>

■ システムWAKABAの便利な機能 ■

まもなく、単位認定試験が始まります。その後、成績発表や次学期の科目登録など、システムWAKABAを最大限に活用して、試験を乗り切り、スムーズに次学期を迎えましょう。

- ① 単位認定試験の過去問題・解答の確認
- ② 成績評価の結果は・・・
- ③ 次学期の科目登録・継続入学申請をシステムWAKABAでしたい



■ パスワードの変更について ■

2021年度第2学期に入学され、パスワードをまだ変更していない方は、必ずパスワードの変更をお願いします。

利用を再開したい場合やパスワードを忘れてしまった場合は、

- * 山口学習センターへ**来所**（対面のみ対応）
- * 学生サポートセンターへ**電話**（TEL：043-276-5111）
- * 教務課教務係へ**メール**（e-mail：kyomuka@ouj.ac.jp）

のいずれかの方法でご連絡ください。

本人確認の上、**初期パスワード**に設定いたしますので、速やかにシステムWAKABAにログインの上、パスワードの変更を行ってください。なお、**翌朝6時**までにパスワードを変更しなかった場合、再度システムが利用できなくなりますのでご注意ください。

■ 所属学生データ (2021年11月1日現在) ■

教養学部 コース別学生数

コース名	人数
生活と福祉コース	70
心理と教育コース	165
社会と産業コース	55
人間と文化コース	59
情報コース	26
自然と環境コース	49
選科履修生・科目履修生・特別聴講学生	147
学部計	571

大学院(修士課程) プログラム別学生数

プログラム名	人数
生活健康科学情報学プログラム	0
人間発達科学プログラム	1
臨床心理学プログラム	0
社会経営科学プログラム	0
人文学プログラム	0
情報学プログラム	2
自然環境科学プログラム	0
選科生・科目生	24
大学院計	27

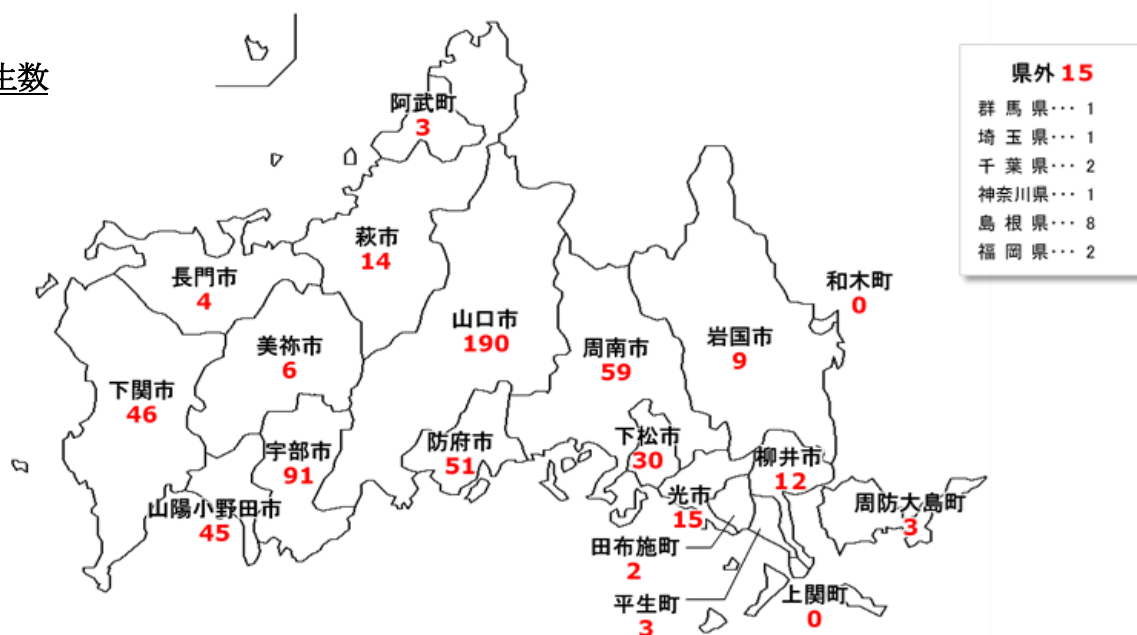
教養学部 登録の多い科目

授業形態別科目名	登録人数
(オンライン授業)	
キャリアコンサルティング概説 (' 20)	11
生涯学習を考える (' 17)	11
表計算プログラミングの基礎 (' 21)	9
(放送授業)	
今日のメンタルヘルス (' 19)	36
学習・言語心理学 (' 21)	33
問題解決の進め方 (' 19)	33
感情・人格心理学 (' 21)	30
障害者・障害児心理学 (' 21)	29
ビートルズ de 英文法 (' 21)	28
教育・学校心理学 (' 20)	28

大学院(修士課程) 登録の多い科目

授業形態別科目名	登録人数
(オンライン授業)	
臨床薬理学特論 (' 17)	3
統合医療安全・特定行為実践特論 (' 19)	3
特定行為共通科目統合演習 (' 17)	2
(放送授業)	
精神医学特論 (' 16)	3
カリキュラムの理論と実践 (' 21)	3
成人の発達と学習 (' 19)	2
異言語との出会い (' 17)	2
生涯学習の新たな動向と課題 (' 18)	2
教育心理学特論 (' 18)	2
発達心理学特論 (' 21)	2

地域別学生数



■ 公開講座のご案内 ■

県内で公開講座を開催いたします。一般の方もご参加いただけますので、お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。受講料は無料です。

詳細は、山口学習センターウェブサイト

(<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamaguchi/>) をご覧ください。



◆テーマ：「人情と非人情との間～漱石の『草枕』を読む～」

日 時	会 場	講 師	定 員
2022年2月6日(日) 13:30～15:00	山陽小野田市立 中央図書館	岡村 康夫 (山口学習センター所長/ 山口大学名誉教授)	30名
【講座内容】 今回の公開講座では、「人情」と「非人情」との狭間で揺れ動き、「非人情」が「人情」となる瞬間を「面になる」という画工の言葉を中心に漱石の創作活動の視座に迫ります。 ※『草枕』の文庫本等お持ちであれば、ご持参ください。			

◆テーマ：「身体不活動(運動不足)と感染症」

日 時	会 場	講 師	定 員
2022年2月20日(日) 13:30～15:00	山口県立山口図書館 レクチャールーム	塩田 正俊 (山口学習センター客員准教授/ 山口大学名誉教授)	50名
【講座内容】 新型コロナ禍による外出制限により身体不活動(運動不足)が起こり、健康二次被害が問題となっています。コロナ禍でも身体活動(運動)を行うとACE2/Ang(1-7)/Mas受容体経路の作用で、血圧低下、炎症抑制、血管拡張、NO産生、抗酸化など各臓器・組織にとって有益な効果が生じます。最近、新型コロナ感染リスクと身体不活動(ACE/Ang II/AT1受容体経路の作用)について報告がありました。 コロナ禍、どのような身体活動(運動)が効果的なのか、皆さんと考えてみたいと思います。			

◆テーマ：「子どもの育ちと家族の関わり」

日 時	会 場	講 師	定 員
2022年3月13日(日) 13:30～15:00	山陽小野田市立 中央図書館	春日 由美 (山口学習センター客員准教授/ 山口大学教育学部准教授)	30名
【講座内容】 0歳から高校生までの心理的な育ちと家族の関わりについて、簡単なワークも含めながら、講義を行います。			

■ 行事案内 ■

◆山口学習センター研究発表会

【日 時】2022年2月12日(土) 10:00～

【場 所】山口学習センター大講義室

詳細が決まりましたら、山口学習センターウェブサイトやセンター内掲示でお知らせします。

◆2021年度第2学期 学位記授与式

【日 時】2022年3月27日(日) 10:30～

【場 所】山口学習センター2階 会議室

◆2022年度第1学期 入学者の集い

【日 時】2022年3月27日(日) 13:00～

【場 所】山口学習センター2階 会議室



(2020年度第2学期学位記授与式の様子)



■ 山口大学特別聴講生の募集 ■

放送大学は、山口大学と単位互換協定を締結しています。山口大学で修得した単位を、所属する放送大学で修得した単位とみなすことができる制度です。学生にとっては、授業科目の選択の幅を広げることができます。単位互換校の授業科目を履修できるのは、次の3つの要件をすべて満たしている方になります。

- ① 全科履修生
- ② 本学の在学年数が1年以上の者
- ③ 放送授業科目において30単位以上を修得した者

なお、単位互換校へ通学可能な学生を募集の対象とします。

※履修を希望される方は、2022年1月中旬に事務室へお問い合わせください。



1月～3月のスケジュール

(2021年12月22日現在)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、スケジュール等変更となる場合があります。変更が生じた場合は、山口学習センターのウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。

1月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1日・2日 閉所日(年始)
 8日・9日 面接授業(暮らしとエネルギー)
 15日・16日 閉所日(大学共通テスト)
 29日・30日 閉所日(臨時閉所)



【単位認定試験】自宅受験

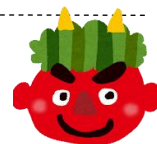
★1月14日～1月21日 単位認定試験期間
 ★1月21日 答案提出期限(消印有効)

単位認定試験期間中、
 図書室は閉室となりますのでご注意ください。

2月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

11日 閉所日(建国記念の日)
 13日 2022年度第1学期科目登録受付開始
 23日 閉所日(天皇誕生日)
 25日・26日 閉所日(山口大学入学試験前期日程)
 27日 2022年度第1学期科目登録受付終了(郵送)
 28日 2022年度第1学期科目登録受付終了(Web)
 2022年度第1学期第1回学生募集出願受付終了
 (郵送/Web)



3月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1日 2022年度第1学期第2回学生募集出願受付開始
 12日 閉所日(山口大学入学試験後期日程)
 15日 2022年度第1学期第2回学生募集出願受付終了
 (郵送/Web)
 21日 閉所日(春分の日)
 27日 学位記授与式・入学者の集い(山口学習センター)



○ 面接授業

■ 閉所日

□ 単位認定試験

編集 後記

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍での年明けとなりましたが、14日から単位認定試験期間が始まります。今回も第1学期と同様に自宅受験とはなりましたが、体調管理に努めていただき解答提出期限に間に合うように提出してくださいようお願いいたします。最後に、ご多用の中寄稿くださった方々には、心より御礼申し上げます。